



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月12日

上場会社名 株式会社南都銀行 上場取引所 東
 コード番号 8367 URL https://www.nantobank.co.jp/
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 橋本 隆史
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長 (氏名) 田原 久義 (TEL) 0742-27-1552
 定時株主総会開催予定日 2023年6月29日 配当支払開始予定日 2023年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月30日 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績 (2022年4月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	77,748	0.2	6,322	△64.8	4,731	△60.1
2022年3月期	77,531	△4.5	17,981	14.2	11,867	9.2

(注) 包括利益 2023年3月期 △18,499百万円(-%) 2022年3月期 △4,283百万円(-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	147.75	—	1.7	0.0	8.1
2022年3月期	364.29	—	4.0	0.2	23.1

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 △14百万円 2022年3月期 △9百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	6,542,117	262,798	4.0	8,276.62
2022年3月期	7,001,441	286,473	4.0	8,800.10

(参考) 自己資本 2023年3月期 262,798百万円 2022年3月期 286,473百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	△513,864	108,355	△5,171	1,083,159
2022年3月期	367,581	△59,366	△2,756	1,493,835

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	40.00	—	70.00	110.00	3,588	30.1	1.2
2023年3月期	—	40.00	—	73.00	113.00	3,596	76.4	1.3
2024年3月期(予想)	—	40.00	—	64.00	104.00		30.2	

(注) 1. 2022年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 40円00銭 特別配当 30円00銭

2. 2023年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 40円00銭 特別配当 33円00銭

3. 2024年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 40円00銭 特別配当 24円00銭

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,000	△23.5	5,000	△23.1	156.13
通期	16,500	160.9	11,000	132.4	343.48

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料12ページ「3. (5)連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	33,025,656株	2022年3月期	33,025,656株
② 期末自己株式数	2023年3月期	1,273,761株	2022年3月期	472,211株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	32,024,486株	2022年3月期	32,577,744株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	66,421	△0.6	5,768	△66.9	4,739	△60.0
2022年3月期	66,886	△5.5	17,455	16.6	11,861	11.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	148.00	—
2022年3月期	364.10	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	6,521,463	251,439	3.8	7,918.87
2022年3月期	6,981,997	275,274	3.9	8,456.06

(参考) 自己資本 2023年3月期 251,439百万円 2022年3月期 275,274百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2024年3月期の個別業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,000	△23.2	5,000	△26.3	156.13
通 期	16,000	177.3	11,000	132.0	343.48

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

※ 当行は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料等については、開催後速やかに当行ホームページに掲載する予定です。

・2023年5月30日(火)………機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 個別財務諸表	15
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	20

※ 2023年3月期 決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(当期の経営成績)

連結経営成績につきましては、経常収益は、有価証券利息配当金の減少により資金運用収益は減少しましたが、役務取引等収益や外国為替売買益の増加によりその他業務収益が増加したことなどから、前期と比べ2億17百万円増加して777億48百万円となりました。

一方、経常費用につきましては、営業経費及び不良債権処理額等の減少によりその他経常費用は減少しましたが、国債等債券売却損の増加によりその他業務費用が増加したことなどから、前期と比べ118億75百万円増加して714億25百万円となりました。

以上の結果、経常利益は116億58百万円減少して63億22百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は71億36百万円減少して47億31百万円となりました。これにより、連結ベースの1株当たり当期純利益は147円75銭となりました。

当行単体の業績につきましては、収益面では、役務取引等収益や外国為替売買益の増加によりその他業務収益は増加しましたが、有価証券利息配当金の減少により資金運用収益が減少したことや株式等売却益の減少によりその他経常収益が減少したことなどから、経常収益は前期と比べ4億65百万円減少して664億21百万円となりました。

一方、費用面では、営業経費及び不良債権処理額等の減少によりその他経常費用は減少しましたが、国債等債券売却損の増加によりその他業務費用が増加したことなどから、経常費用は前期と比べ112億22百万円増加して606億53百万円となりました。

この結果、経常利益は116億87百万円減少して57億68百万円となり、当期純利益は71億22百万円減少して47億39百万円となりました。これにより、1株当たり当期純利益は148円00銭となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(主要勘定の状況)

連結ベースの主要勘定は、次のような動きとなりました。

まず、預金は期中682億円増加して当期末残高は5兆7,156億円となり、譲渡性預金は期中6億円増加して当期末残高は81億円となりました。

また、貸出金は期中736億円増加して当期末残高は3兆9,443億円となり、有価証券は期中1,499億円減少して当期末残高は1兆3,205億円となりました。

なお、純資産額は期中236億円減少して当期末残高は2,627億円となり、これにより、連結ベースの1株当たり純資産額は8,276円62銭となりました。また、国内基準による連結自己資本比率〔速報値〕は9.25%となりました。

当行単体の主要勘定は、次のような動きとなりました。

まず、預金は、金融商品・サービスの充実に取り組むとともに安定的な資金調達に注力いたしました。この結果、個人預金が堅調に増加したことから預金は期中681億円増加して当期末残高は5兆7,276億円となりました。譲渡性預金は期中6億円増加して当期末残高は81億円となりました。

また、貸出金は、地域経済の活性化に向けて法人や個人のお客さまの様々なニーズや地方公共団体等からの資金のご要請にも積極的に応えいたしました。この結果、中小企業向け貸出や住宅ローンが増加したことから貸出金は期中741億円増加して当期末残高は3兆9,666億円となりました。

有価証券は、債券が減少したことなどから、期中1,499億円減少して当期末残高は1兆3,259億円となりました。

なお、純資産額は期中238億円減少して当期末残高は2,514億円となり、これにより、単体ベースの1株当たり純資産額は7,918円87銭となりました。また、国内基準による単体自己資本比率〔速報値〕は8.95%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

連結キャッシュ・フローの状況についてみますと、当期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前期末と比べ4,106億円減少して1兆831億円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当期における営業活動により使用した資金は5,138億円(前期は3,675億円の獲得)となりました。

これは、主として借入金やコールマネー等が減少したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当期における投資活動により獲得した資金は1,083億円(前期は593億円の使用)となりました。

これは、主として有価証券の売却による収入額が増加したことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当期における財務活動により使用した資金は51億円となり、前期と比べ使用した資金は24億円増加しました。

これは、主として自己株式の取得による支出額及び配当金支払額が増加したことなどによるものであります。

(4) 今後の見通し

当行グループの2024年3月期の業績は、経常利益165億円(前期63億円)及び親会社株主に帰属する当期純利益110億円(前期47億円)をそれぞれ予想しております。一方、当行単体では、経常利益160億円(前期57億円)、当期純利益110億円(前期47億円)及びコア業務純益139億円(前期139億円)をそれぞれ予想しております。

本資料には、将来の業績に関する記載が含まれています。

こうした記載は、将来の業績を保障するものではなくリスクや不確実性を内包するものであります。

実際の業績は、経営環境の変化などにより、この配付資料に記載されている予想とは大きく異なる場合があることをご承知おきください。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、当面、日本基準を採用する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえ適切に対応してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,495,598	1,085,005
買入金銭債権	1,466	1,503
金銭の信託	44,017	43,579
有価証券	1,470,517	1,320,545
貸出金	3,870,774	3,944,387
外国為替	2,488	1,354
リース債権及びリース投資資産	24,990	26,221
その他資産	55,922	72,006
有形固定資産	37,782	40,493
建物	10,708	10,567
土地	23,915	23,647
建設仮勘定	313	3,529
その他の有形固定資産	2,845	2,749
無形固定資産	4,858	4,674
ソフトウェア	4,411	4,228
その他の無形固定資産	447	446
繰延税金資産	7,247	17,046
支払承諾見返	8,261	8,759
貸倒引当金	△22,485	△23,461
資産の部合計	7,001,441	6,542,117
負債の部		
預金	5,647,407	5,715,665
譲渡性預金	7,540	8,140
コールマネー及び売渡手形	176,835	-
売現先勘定	12,742	-
債券貸借取引受入担保金	102,432	139,161
借入金	709,227	356,490
外国為替	473	806
信託勘定借	5,467	4,659
その他負債	31,586	32,699
退職給付に係る負債	11,976	11,916
睡眠預金払戻損失引当金	104	76
偶発損失引当金	834	831
株式報酬引当金	61	96
特別法上の引当金	3	3
繰延税金負債	12	11
支払承諾	8,261	8,759
負債の部合計	6,714,967	6,279,318

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部		
資本金	37,924	37,924
資本剰余金	34,749	34,749
利益剰余金	199,208	200,383
自己株式	△1,799	△3,418
株主資本合計	270,083	269,639
その他有価証券評価差額金	15,121	△6,537
繰延ヘッジ損益	1,814	95
退職給付に係る調整累計額	△546	△398
その他の包括利益累計額合計	16,390	△6,840
純資産の部合計	286,473	262,798
負債及び純資産の部合計	7,001,441	6,542,117

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
経常収益	77,531	77,748
資金運用収益	48,185	46,862
貸出金利息	32,340	34,474
有価証券利息配当金	14,201	10,865
コールローン利息及び買入手形利息	30	34
預け金利息	1,583	1,357
その他の受入利息	30	131
信託報酬	8	16
役務取引等収益	22,246	23,662
その他業務収益	3,425	4,268
その他経常収益	3,664	2,937
償却債権取立益	319	405
その他の経常収益	3,345	2,532
経常費用	59,549	71,425
資金調達費用	902	3,741
預金利息	348	292
譲渡性預金利息	1	1
コールマネー利息及び売渡手形利息	△28	18
売現先利息	217	434
債券貸借取引支払利息	34	1,569
借入金利息	151	1,408
その他の支払利息	177	16
役務取引等費用	12,310	12,916
その他業務費用	2,418	12,914
営業経費	40,234	39,481
その他経常費用	3,684	2,371
貸倒引当金繰入額	1,157	1,117
その他の経常費用	2,526	1,254
経常利益	17,981	6,322
特別利益	85	105
固定資産処分益	37	105
新株予約権戻入益	48	-
特別損失	156	111
固定資産処分損	54	68
株式報酬引当金繰入額	39	-
減損損失	62	43
税金等調整前当期純利益	17,910	6,316
法人税、住民税及び事業税	5,885	1,380
法人税等調整額	156	203
法人税等合計	6,042	1,584
当期純利益	11,867	4,731
親会社株主に帰属する当期純利益	11,867	4,731

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	11,867	4,731
その他の包括利益	△16,151	△23,231
その他有価証券評価差額金	△16,099	△21,659
繰延ヘッジ損益	△193	△1,719
退職給付に係る調整額	142	147
包括利益	△4,283	△18,499
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△4,283	△18,499

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	37,924	34,749	189,973	△1,693	260,953
当期変動額					
剰余金の配当			△2,609		△2,609
親会社株主に帰属する当期純利益			11,867		11,867
自己株式の取得				△147	△147
自己株式の処分		△22		41	18
利益剰余金から資本剰余金への振替		22	△22		-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	9,235	△105	9,129
当期末残高	37,924	34,749	199,208	△1,799	270,083

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	31,221	2,008	△688	32,542	63	293,559
当期変動額						
剰余金の配当						△2,609
親会社株主に帰属する当期純利益						11,867
自己株式の取得						△147
自己株式の処分						18
利益剰余金から資本剰余金への振替						-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△16,099	△193	142	△16,151	△63	△16,214
当期変動額合計	△16,099	△193	142	△16,151	△63	△7,085
当期末残高	15,121	1,814	△546	16,390	-	286,473

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	37,924	34,749	199,208	△1,799	270,083
当期変動額					
剰余金の配当			△3,556		△3,556
親会社株主に帰属する当期純利益			4,731		4,731
自己株式の取得				△1,618	△1,618
自己株式の処分		△0		0	0
利益剰余金から資本剰余金への振替		0	△0		-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	1,174	△1,618	△443
当期末残高	37,924	34,749	200,383	△3,418	269,639

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	15,121	1,814	△546	16,390	286,473
当期変動額					
剰余金の配当					△3,556
親会社株主に帰属する当期純利益					4,731
自己株式の取得					△1,618
自己株式の処分					0
利益剰余金から資本剰余金への振替					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△21,659	△1,719	147	△23,231	△23,231
当期変動額合計	△21,659	△1,719	147	△23,231	△23,675
当期末残高	△6,537	95	△398	△6,840	262,798

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	17,910	6,316
減価償却費	3,296	3,412
減損損失	62	43
持分法による投資損益(△は益)	9	14
貸倒引当金の増減(△)	716	976
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	419	151
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△53	△28
偶発損失引当金の増減(△)	△300	△2
株式報酬引当金の増減(△)	61	35
資金運用収益	△48,185	△46,862
資金調達費用	902	3,741
有価証券関係損益(△)	△1,260	7,820
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	167	152
為替差損益(△は益)	△8,530	△7,736
固定資産処分損益(△は益)	17	△37
貸出金の純増(△)減	△83,896	△73,613
預金の純増減(△)	207,439	68,258
譲渡性預金の純増減(△)	3,500	600
借入金の純増減(△)	82,526	△352,737
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	1,077	△83
コールローン等の純増(△)減	361	△36
コールマネー等の純増減(△)	152,500	△189,578
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△4,032	36,729
外国為替(資産)の純増(△)減	△1,250	1,134
外国為替(負債)の純増減(△)	△104	332
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	135	△1,364
信託勘定借の純増減(△)	△797	△808
資金運用による収入	48,537	47,352
資金調達による支出	△972	△2,645
その他	1,094	△8,973
小計	371,351	△507,436
法人税等の支払額	△3,769	△6,428
営業活動によるキャッシュ・フロー	367,581	△513,864

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△362,645	△374,000
有価証券の売却による収入	229,244	397,341
有価証券の償還による収入	80,753	91,188
金銭の信託の増加による支出	△19,719	△321
金銭の信託の減少による収入	15,578	48
有形固定資産の取得による支出	△1,753	△4,829
有形固定資産の売却による収入	426	539
無形固定資産の取得による支出	△1,209	△1,461
資産除去債務履行による支出	△26	△48
その他	△13	△101
投資活動によるキャッシュ・フロー	△59,366	108,355
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△2,609	△3,553
自己株式の取得による支出	△147	△1,618
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,756	△5,171
現金及び現金同等物に係る換算差額	9	5
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	305,468	△410,675
現金及び現金同等物の期首残高	1,188,367	1,493,835
現金及び現金同等物の期末残高	1,493,835	1,083,159

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 令和3年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

なお、連結財務諸表に与える影響ありません。

(追加情報)

(役員報酬BIP信託)

当行は、当行の取締役(社外取締役及び国内非居住者を除く。以下「当行取締役」という。)を対象とした役員報酬BIP信託を導入しております。

1 取引の概要

役員報酬BIP信託は、中長期的な業績向上と企業価値増大への貢献意欲を高めることを目的とした役員インセンティブ・プランであり、役位や業績目標の達成度等に応じたポイントが当行取締役に付与され、そのポイントに応じた当行株式及び当行株式の換価処分金相当額の金銭が当行取締役の退任時に交付又は給付される株式報酬型の役員報酬であります。

2 信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する会計処理

当該信託契約に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成27年3月26日)に準じております。

3 信託が保有する自社の株式に関する事項

(1) 信託における帳簿価額は、当連結会計年度末143百万円であります。

(2) 信託が保有する自社の株式は、株主資本において自己株式として計上しております。

(3) 当連結会計年度末の期末株式数は73千株、期中平均株式数は73千株であります。

(4) 上記(3)の期末株式数及び期中平均株式数は、1株当たり情報の算出上、控除する自己株式に含めております。

(セグメント情報等)

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1 報告セグメントの概要

当行の報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会等が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当行グループは銀行業務を中心にリース業務及び証券業務、クレジットカード業務、コンサルティング業務などの金融サービスの提供を事業活動として行っております。

従いまして、当行グループは金融業におけるサービス別のセグメントから構成されており、「銀行業務」及び「リース業務」の2つを報告セグメントとしております。

「銀行業務」は銀行業を、「リース業務」はリース業を行っております。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益は、第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	銀行業務	リース業務	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	65,009	9,276	74,285	3,312	77,598	149	77,748
セグメント間の 内部経常収益	1,411	613	2,025	2,648	4,674	△4,674	—
計	66,421	9,890	76,311	5,961	82,273	△4,524	77,748
セグメント利益	5,768	316	6,084	1,522	7,607	△1,285	6,322
セグメント資産	6,521,463	40,773	6,562,237	31,413	6,593,651	△51,534	6,542,117
セグメント負債	6,270,024	35,793	6,305,818	13,319	6,319,138	△39,819	6,279,318
その他の項目							
減価償却費	3,181	93	3,275	109	3,385	27	3,412
資金運用収益	47,599	6	47,605	654	48,259	△1,396	46,862
資金調達費用	3,739	85	3,824	7	3,832	△90	3,741
特別利益	105	—	105	—	105	—	105
特別損失	105	0	105	6	111	—	111
税金費用	1,028	99	1,127	434	1,562	22	1,584
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	6,133	166	6,300	42	6,343	△52	6,290

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業務、不動産賃貸・管理業務、ソフトウェア開発等業務、クレジットカード業務、証券業務及びコンサルティング業務等を含んでおります。

3 調整額は次のとおりであります。

(1) 外部顧客に対する経常収益の調整額149百万円は、主に「その他」の償却債権取立益であります。

(2) セグメント利益の調整額△1,285百万円は、セグメント間の取引消去に伴うものであります。

(3) セグメント資産の調整額△51,534百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(4) セグメント負債の調整額△39,819百万円は、セグメント間の取引消去及び退職給付に係る負債の調整額であります。

(5) 減価償却費の調整額27百万円は、セグメント間の取引消去に伴うものであります。

(6) 資金運用収益の調整額△1,396百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(7) 資金調達費用の調整額△90百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(8) 税金費用の調整額22百万円は、セグメント間の取引消去に伴うものであります。

(9) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△52百万円は、セグメント間の取引により発生したものであります。

4 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	8,276円62銭
1株当たり当期純利益	147円75銭

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2 当行は、役員報酬BIP信託を導入しております。株主資本において自己株式として計上されている役員報酬BIP信託に残存する自社の株式は、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益の算定上、控除する自己株式に含めております。
 1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の当連結会計年度末株式数は73千株であります。また、1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該株式の期中平均株式数は73千株であります。
 3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	262,798
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	—
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	262,798
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	31,751

- 4 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	4,731
普通株主に帰属しない金額	百万円	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	4,731
普通株式の期中平均株式数	千株	32,024

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,494,925	1,084,191
現金	55,943	56,577
預け金	1,438,982	1,027,613
買入金銭債権	1,466	1,503
金銭の信託	41,497	40,979
有価証券	1,475,962	1,325,965
国債	120,589	81,591
地方債	224,764	171,301
社債	260,782	214,857
株式	80,397	80,935
その他の証券	789,428	777,280
貸出金	3,892,548	3,966,689
割引手形	14,137	13,352
手形貸付	50,590	52,565
証書貸付	3,509,335	3,563,750
当座貸越	318,484	337,021
外国為替	2,488	1,354
外国他店預け	2,451	1,335
買入外国為替	31	19
取立外国為替	5	-
その他資産	38,333	54,121
未決済為替貸	282	291
前払費用	267	313
未収収益	4,957	4,519
先物取引差入証拠金	762	892
金融派生商品	4,968	8,683
その他の資産	27,095	39,421
有形固定資産	36,335	38,990
建物	9,442	9,365
土地	23,824	23,556
リース資産	874	619
建設仮勘定	313	3,527
その他の有形固定資産	1,881	1,922
無形固定資産	4,561	4,391
ソフトウェア	3,424	3,391
その他の無形固定資産	1,136	999
繰延税金資産	5,782	15,729
支払承諾見返	8,261	8,759
貸倒引当金	△20,167	△21,211
資産の部合計	6,981,997	6,521,463

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
負債の部		
預金	5,659,551	5,727,686
当座預金	178,046	180,124
普通預金	3,505,363	3,661,766
貯蓄預金	24,860	24,750
定期預金	1,809,071	1,744,345
その他の預金	142,210	116,698
譲渡性預金	7,540	8,140
コールマネー	176,835	-
売現先勘定	12,742	-
債券貸借取引受入担保金	102,432	139,161
借入金	703,347	349,204
借入金	703,347	349,204
外国為替	473	806
売渡外国為替	388	441
未払外国為替	85	364
信託勘定借	5,467	4,659
その他負債	18,326	19,714
未決済為替借	89	43
未払法人税等	3,038	-
未払費用	2,346	3,270
前受収益	1,007	967
金融派生商品	6,640	5,193
リース債務	810	563
資産除去債務	488	461
その他の負債	3,905	9,213
退職給付引当金	10,742	10,886
睡眠預金払戻損失引当金	104	76
偶発損失引当金	834	831
株式報酬引当金	61	96
支払承諾	8,261	8,759
負債の部合計	6,706,723	6,270,024

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
純資産の部		
資本金	37,924	37,924
資本剰余金	27,488	27,488
資本準備金	27,488	27,488
利益剰余金	194,740	195,923
利益準備金	13,257	13,257
その他利益剰余金	181,483	182,665
別途積立金	168,240	176,540
繰越利益剰余金	13,243	6,125
自己株式	△1,799	△3,418
株主資本合計	258,353	257,917
その他有価証券評価差額金	15,106	△6,573
繰延ヘッジ損益	1,814	95
評価・換算差額等合計	16,921	△6,478
純資産の部合計	275,274	251,439
負債及び純資産の部合計	6,981,997	6,521,463

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月 31日)	当事業年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)
経常収益	66,886	66,421
資金運用収益	48,920	47,599
貸出金利息	32,375	34,512
有価証券利息配当金	14,900	11,564
コールローン利息	30	34
預け金利息	1,583	1,357
金利スワップ受入利息	-	90
その他の受入利息	30	40
信託報酬	8	16
役務取引等収益	11,204	11,937
受入為替手数料	2,348	2,170
その他の役務収益	8,856	9,766
その他業務収益	3,042	3,926
外国為替売買益	1,037	1,936
商品有価証券売買益	0	-
国債等債券売却益	1,928	1,989
金融派生商品収益	76	-
その他の業務収益	0	0
その他経常収益	3,710	2,941
償却債権取立益	230	256
株式等売却益	2,578	1,129
金銭の信託運用益	57	63
その他の経常収益	844	1,492
経常費用	49,431	60,653
資金調達費用	906	3,739
預金利息	348	292
譲渡性預金利息	1	1
コールマネー利息	△28	18
売現先利息	217	434
債券貸借取引支払利息	34	1,569
借入金利息	133	1,388
金利スワップ支払利息	169	-
その他の支払利息	29	33
役務取引等費用	4,765	4,904
支払為替手数料	371	254
その他の役務費用	4,393	4,650
その他業務費用	2,415	12,914
商品有価証券売買損	-	3
国債等債券売却損	2,415	10,873
金融派生商品費用	-	2,037
営業経費	37,916	37,049
その他経常費用	3,426	2,045
貸倒引当金繰入額	1,264	1,189
貸出金償却	896	413
株式等売却損	687	65
株式等償却	143	-
金銭の信託運用損	224	216
その他の経常費用	211	159
経常利益	17,455	5,768

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
特別利益	85	105
固定資産処分益	37	105
新株予約権戻入益	48	-
特別損失	128	105
固定資産処分損	30	64
株式報酬引当金繰入額	39	-
減損損失	58	40
税引前当期純利益	17,412	5,768
法人税、住民税及び事業税	5,420	900
法人税等調整額	130	128
法人税等合計	5,550	1,028
当期純利益	11,861	4,739

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	37,924	27,488	-	27,488	13,257	160,240	12,013	185,511
当期変動額								
剰余金の配当							△2,609	△2,609
当期純利益							11,861	11,861
別途積立金の積立						8,000	△8,000	-
自己株式の取得								
自己株式の処分			△22	△22				
利益剰余金から資本 剰余金への振替			22	22			△22	△22
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	8,000	1,229	9,229
当期末残高	37,924	27,488	-	27,488	13,257	168,240	13,243	194,740

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△1,693	249,229	31,188	2,008	33,197	63	282,489
当期変動額							
剰余金の配当		△2,609					△2,609
当期純利益		11,861					11,861
別途積立金の積立		-					-
自己株式の取得	△147	△147					△147
自己株式の処分	41	18					18
利益剰余金から資本 剰余金への振替		-					-
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)			△16,082	△193	△16,276	△63	△16,339
当期変動額合計	△105	9,123	△16,082	△193	△16,276	△63	△7,215
当期末残高	△1,799	258,353	15,106	1,814	16,921	-	275,274

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
					別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	37,924	27,488	-	27,488	13,257	168,240	13,243	194,740
当期変動額								
剰余金の配当							△3,556	△3,556
当期純利益							4,739	4,739
別途積立金の積立						8,300	△8,300	-
自己株式の取得								
自己株式の処分			△0	△0				
利益剰余金から資本 剰余金への振替			0	0			△0	△0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	8,300	△7,117	1,182
当期末残高	37,924	27,488	-	27,488	13,257	176,540	6,125	195,923

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△1,799	258,353	15,106	1,814	16,921	275,274
当期変動額						
剰余金の配当		△3,556				△3,556
当期純利益		4,739				4,739
別途積立金の積立		-				-
自己株式の取得	△1,618	△1,618				△1,618
自己株式の処分	0	0				0
利益剰余金から資本 剰余金への振替		-				-
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)			△21,679	△1,719	△23,399	△23,399
当期変動額合計	△1,618	△435	△21,679	△1,719	△23,399	△23,834
当期末残高	△3,418	257,917	△6,573	95	△6,478	251,439